

KSKQ



通信



ゆうとおん

NO.131

2024 年 1 月号

郵便振り込み口座 00910-9-106532

編集人 (社福) ゆうとおん通信 編集委員会 八尾市久宝園 2-30-4



一九九二年 九月三日 第三種郵便物承認 毎月(一・二・三・五・六・八の日)発行 定価50円

ねん
2024年も
どうぞよろしく
おねがいます
わらゆんメンバー&スタッフ一同

かんこく いって 韓国へ行ってジミンに
あいたい あらい 会いたい(荒井さん)

りょこう いきたい 旅行に行きたい
(鳥居さん)

まえ いった ような 泊 前に行ったような一泊
りょこう 旅行がしたい(小路さん)

から おけ ぼーりんぐ カラオケやボーリング
をして 遊びたい
(梶浦さん)

みんなでピクニック
がしたい(和田さん)

しごと 仕事がんばりたい。
りょこう いきたい 旅行も行きたい
(山口さん)

みんなで北海道にい
きたい。部屋をかた
づける(小崎さん)

できればみんな
で沖縄にいきた
いな(小林さん)

部屋のそうじ
をがんばる。
とんかつをい
っぱい食べる
(西矢さん)

えがお 笑顔いっぱい
のいちねんであります
ように(池田さん)

目の前で起こっている課題もあり、
高齢化対応など後回しにしてきた
課題もあり、課題ばかり残しての新年
です。

昔の人のように「我に七難八苦を
与えたまえ」などとも言える境地に
はなれません。ひとつひとつの問題に
しっかりとりくんで、暮らしやすい
ホームを作りしたいと思います。(新)



とある日のほっぶでの夕食風景 (*'ω'*)



ことしがつ 今年四月から日中作業所とわらゆん
けんいん 兼任しています。わらゆんに来てからは
あらためておぼえる おおく めまぐるしく
改めて覚えることが多く、目まぐるしく
ひとねん すきて 一年が過ぎていきました。さて、本題の
のほう …… 抱負とまではいかないかも
抱負ですが…。抱負とまではいかないかも
しれませんが、グループホームについて
の様子(など)発信をしていけたらいいなあ
と考えています。ゆうとおんにはインスタ
のアカウントがあり、現在は日中作業所
のできごとをメインに更新されています。
よかつたら 覗いてみてくださいな!
(奥村)



はーとよい

ねんど ほうふ

2024年度の抱負



あけまして
おめでとう
あけまして
おめでとう

昨年度もたいへんお世話になりました。今年もよろしくお願い致します。

はーとは昨年、設立10年目を迎えました。2014年は11年目の年になります。10年前に支援

学校を卒業し、ゆうとおんに新人として来たKさん、Nさん、Sさんもいまではすっかりベテ

ラン先輩です。この10年間で利用者像も大きく変わり、職員の異動や入替りもありました

が、10年間の10年をみんなで新たに突き進める年にしたいと思います。

昨年は日帰り旅行(神戸フルーツフラワーパーク)、クレーン作りやホットケーキ作りなどを

はーとでしました。今年もはーと全体で当事者の人も職員も一緒になってするイベントを

たくさん企画していきたいと思えます。

はーとのみなさんへ、またこんなイベントがしたい！、今年の日帰りは〇〇にしていきたい！などが

あればミーティングなどの発表よろしくお願ひします。

今年も皆さまにとって良い年になりますように。

はーと一同

Happy New Year!
2024

ゆうとおんうえーぶは大規模修繕のため、年始より改修工事を行います。
完了後の新たなスタートを、うえーぶ一同心待ちにしております。
本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

紙漉き班

コロナ禍の制限生活も徐々に落ち着きを取り戻す中、紙漉き班はありありすと本部の二手に分かれ新年をスタートします。その後は新しいうえーぶで心機一転、これまで以上にみんなで支え合いながら、明るく元気に毎日を過ごせていければと思っています。
あせらず、楽しく、前向きな2024年でありますように。

クッキー班

クッキー班では当事者10名で仕事をしています。みんなで声をかけあいながら、みなさんそれぞれが自分の作業に責任をもって取り組まれています。
昨年は販売やイベントがたくさんあり、多くの皆様にクッキーをご購入していただきました。お客様からの「このクッキー好きやねん」などの声をいただくとみなさんととても嬉しそうにされていました。
みなさんに今年の抱負を聞くと「クッキー作るの頑張りたい!」「クッキーの新商品作りしたい!」など意欲的な意見がたくさん聞きました。
今年も安全でおいしいクッキーをお届けできるようクッキー班一同頑張ります!

内職班

改修工事の為、本部とありありすに分かれて新年スタート…少し寂しいですが、キレイになったうえーぶで、みなさんのお仕事ができる事を楽しみに頑張りたいと思います!
“ガイドを使っかって外出したい” “ダイエットを頑張りたい”と各々の新年の抱負も…
2024年も体調に気を付け、楽しく、明るくい内職班にしていきたいと思っています!

個性

ゆうとおんほーぷ

笑顔

ねが
~ 2024年もよろしくお願ひします ~



いっちだんけつ
一致団結!

たいちよう
体調に気をつけて
たのしくすごそう



ひとつひとつ丁寧につくっています。これからがんばります。



ケガなく
おだやかに
すごしたい!

元気



2023年のハイキングは、お花見に始まり、紅葉で締めくくりました。雨が降っていても、晴れ女さん、晴れ男さんのおかげで、太陽が顔を出しハイキングを楽しめたのではないかと思います。コロナの制限も解除され、選択肢が増えた2023年でした。来年のハイキングは4月ごろを予定しています。

**本年もよろしく
お願い申し上げます**

★2024年の抱負★

国本： キャンプに行く♪キャンプ企画も実は、やってみたい★

阪上： 米料理のレポーターを増やす♪



MEMORIES



ぜんたいいけんしゅう じれいけんしゅう ゆうとおん全体研修 ~事例研修~

2023年9月20日 ほわほわの会 かざみどり塾の宮崎充弘先生をお招きし、法人内の事例をもとにお話をいただきました。コロナ渦に入ってから、研修はZOOMでの開催が多かったのですが、今回は感染状況をみながら対面での実施をすることができました。事例検討とはなにか？事例検討のやり方など、身近な事例をもとにお話をしてくださり、学ぶことができました。受講頂いた職員からも好評で、とてもよい時間となりました。ありがとうございました！

しょくいんかんそう 職員感想

事例検討の進め方のポイントを知り、支援者同士のコミュニケーションの大切さをより感じた研修でした。支援のしんどい部分ばかりをピックアップするより、お互いの支援を前向きに捉えていきながら、上司や同僚職員、後輩と協働していきたいと思えます。学びをどう実践で生かしていけるか、特に承認のコミュニケーションに関しては、意識せずに自然で言えるように、心掛けていきたいです。

今までの事例検討の概念が大きく変わりました。皆さんの意見を聞きながら、自分自身の支援に対して、とても狭い範囲で考えていたことに気づかされたことは大きな収穫でした。日常の支援の中で、この様に話し合える機会が必要だと感じました。全員が参加して事例について考える時間はとても重要だと思います。

今までの事例検討では、自分がよく知らない当事者の方についての話だと、あまり想像がつきにくく、考えにくかったのですが、今回学んだ方法では色々な説明をしながら強みも考えることができたので、対象者のイメージがつきやすく解決策(案)も見つけやすくと感じました。また、色々な人の考えを聞くことができ、自分が思いつかないような意見や考え方を吸収できたことも、とてもいい経験になりました。今後支援に困っても事例検討を行い、皆で意見を出しあい認め合うことで、心にも余裕ができよいと思えました。

がいぶけんしゅう おんらいんかいがいけんしゅう 外部研修 ~オンライン海外研修~

のーまらいぜーしょん と パーソナルアシスタント制度について~

2023年10月4日、6日 高福祉の国デンマークの歴史や障害者福祉について、現場の映像や制度利用当事者や施設職員との質疑応答を交えて学ぶことができました。障害者でも健常者と同じように平等で当たり前の生活ができる社会を実現させる考え方(ノーマライゼーション)、障害者の地域での自立した生活をサポートする制度(パーソナルアシスタント制度)などについて知り、デンマークと日本との違いに驚かされました。ノーマライゼーションの考え方が日本人々により深く浸透することを願い、すべての人が認め合い助け合って生き生きと自立して暮らしていくために、自分に何ができるのか…と考えさせられた研修でした。

ゆうとおんはーと 西村

なにゆうとおんねんまつり 4年ぶりだ! 祭りだ、わっしょい!!

2023. 11. 11(土)開催

4年ぶりにゆうとおんにお祭りが帰ってきました!昨今コロナウイルスの影響で様々な行事が延期になっていましたが、徐々にコロナウイルスへの意識も変わり、今年は感染状況を見ながら実施できることに。当事者の皆様も「まつりあるん?」「やきそばたべたいな~」など、とても楽しみにされていました。今年は祭りの実行委員に当事者の方7名が入ってくださり、何度も会議で話し合いを行ってきました。「おばけやしきはこうやって驚かそう!」などの演出から、お店決め、ポスター作成、看板作りやピラ配りなど、当事者の実行委員の皆様も、色々なことを手伝ってくださりました。当日はゲストの方にライブをして頂いたり、大学生のボランティアの方が9名来てくださったり、たんぽぽ様、ひまわり様にも出店して頂き、皆さまの協力の元、祭りは大盛況となりました!!また来年もお祭りが開催できますように☆

11:30~11:50 O×クイズ



13:50~14:10 みんなで決める会



12:10~12:30 菅田司さんライブ



14:30~14:50 ゆうとおんバンド



13:00~13:20 川路康平さんライブ



おてーじかいじょう
ステージ会場

おおも
大盛り上がり!
ライブはうちわを持って応援です!

実行委員のメンバーさんより
祭りを終えて一言♡



よかった。おばけやしきの担当だったのでよかった。 Nさんより

よかった。ボランティアの方の名前が一緒だったこともよかった。 Mさんより

〇×クイズ子供たちがたくさん参加してくれてうれしかった！ Tさんより

Yさんも〇×クイズで会場を盛り上げたり、みるくせんべいを売りみんなを楽しませてくれていました。



楽しかったです！また来年も実行委員をしたいです！ Aさんより



おばけやしき大成功！！来年も面白いこと考えてる！ Mさんより



楽しかった。一円玉落とし、また来年もしたい Nさんより

みんなでできる会



いらしゃいませ～



ステージでは10月に開催されたピープルファースト大会について報告をしてくださりました。お店も出店し、順番に店番を行いながらジュースの販売も行いました。

当世作業所事情 93 畑健次郎

2024年がいい年でありますように

11月の下旬、近鉄八尾駅すぐのリノアスという商業施設の中にあるBBという理髪店で散髪を済ませました。店を出たところで無骨な感じの中年男に声をかけられました。

「今、散髪してきたんか」、「そうですけど」「ちよつと頭見せてくれへんか」、「はあ」「ちよつと後ろも見せて」、何者やろかと思いつたのが、前代表の楠敏雄さん達でした。こうして八尾事件を考える会は、はじめから重荷を背負ってスタートしました。

「オレ、散髪屋やけど、どんなんか見に来てん」そういえばBBという理髪店は、つい最近出店したチェーン店です。1400円という安さでツイッカットが売りのようです。その男は「何もしてへんのと一緒やなあ」と他人の頭に目をやり、少し満足そうです。最後に「ありがとう」と言われ、「どういたしまして」と別れました。

昔の自分だったらこれも何かの縁だと思つて、さつたと思いましたが、引き返すのも面倒でした。昔の散髪屋さんの店にお客として行ったかも知れません。この頃、何をすることも少し億劫さが増

してきたような気がします。

その23日後の11月25日、17年近く活動してきた八尾事件を考える会が解散報告集会をもちました。介護疲れで相方に手をかけてしまつたり、重度障害児を抱えきれず死なせてしまつような事件に対しては、一定の同情が寄せられます。しかし、見ず知らずの幼児に怪我を負わせるような出来事には一片の同情も寄せられません。そんな状況の中で加害者支援を考えようと立ち上がったのが、前代表の楠敏雄さん達でした。こうして八尾事件を考える会は、はじめから重荷を背負ってスタートしました。

前号でも少し触れましたが、刑事裁判や民事裁判への対応、獄中のYさんとの交流、行政や関係機関との話し合い、ネットワーク作り、事件の背景を理解する為の研修、出所後の支援のあり方、ゆうとおんは、何から何まで考える会におんぶに抱っこでした。

25日の集会も代表の細井さんや、Yさんの地域生活を支える中心にいた糸原さんたちの存在抜きにはあり得ませんでした。集会には刑事事件の弁護団長だった池田弁護士、民事事件で根気よくつきあっていた奥村弁護士、多大な示唆をいただいた精神科医の本谷医師、Yさんの裁判の為に更生支援計画を作成し

てくれた豆子さん、ジャーナリストの誠実さを示してくれた真下さん達も参加して、Yさんにエールを贈っていたいただきました。

みなさんの励ましの声を聴きながら、今は亡き、楠さんや月川さん、小学1年生の時の担任だった斎藤先生、そして死ぬ間際までYさんの事を心配し続けたお母さん達に同席して頂けなかつた時の流れを思い、少し感傷的になってしまいました。当日会場にお越し頂いた方達だけでなく、民事事件に際して「鑑定書」を提出して頂いた浜田寿美男さん、20年来お世話になってきた柏井医師をはじめ多くの方に支えられて、Yさん

もゆうとおんも何とかここまでやつてこれました。この場を借りて、改めてお礼申しあげます。まだまだYさんの人生は続きます。これから先、何があるかわかりませんが、25日の集まりはYさんにとつても、ゆうとおんにとつても忘れられない1日になりました。ゆうとおんは、おたがいさまの社会に向けて、これからも、頼りない足取りではありますが、歩を進めていきます。

2024年が始まるうとしていきます。ゆうとおんは相変わらず課題山積です。なかでも意思決定支援をめぐる問題は大きな課題です。今、現在進行形で進んでいるのが、障害当事者の意思決定を、その

後見人が独善的に妨害している事態です。その事態を打開すべく、当人の意思に基づいた後見人の解任申立に対して、家庭裁判所は当人の意思のありようを判断することなく、もう一人後見人を指名する事によってお茶を濁しました。人権を守る為にできたはずの制度や機関が、逆に人権を抑圧する為の機能を果たす事があるのが現実です。無力感に襲われそうになりますが、事態を放置するわけにはいきません。

2024年度に向けて事業計画案を作らねばならない時期にきています。今、私はゆうとおんで運営(経営)側としては理事を務めていて、現場の仕事としてはわらゆんという事業所の管理者をしています。わらゆんは現在5つのグループホームで構成されています。日中作業所のメンバーは20歳前後から70歳越えの人までいますが、グループホームのメンバーはそれに比べて高齢化が一足先にやってきました。ゆうとおん全体の課題としては先の意思決定支援をはじめとして沢山あります。ここではわらゆんの課題を二、三拾い出してみます。まず何より高齢化・重度化への対応が急がれます。自力歩行が困難な人、認知症になった人、進行性の病を抱えている人等、介護面での配慮の比重は増えてくる事はあっても減ることはありません。

せん。その現実に対して、対症療法的な取り組みだけでなく、「共に」の領域を広げる為に、健常者も含めたシェアハウスのようなものもできたら楽しいかもしれません。そこで、3年程前から、そうしたことにも対応できるようにと(仮称)じやんぶの構想を進めてきました。構想自体は理事会でも基本的に承認され、総会にも提起していましたが、この構想の最大の難点はお金です。今、ゆうとおんはお金に余裕がありません。計画段階では、返済計画を立てた上でお金を借りる予定でした。しかし最近の理事会では(多額の)借入金を作る時には現理事会の判断だけではなく、次世代(を担うであろう人達)の意見も聞いてみるべきだという声が多くありました。そこで再度計画案を見直し、どうしても、今実現したいと思うものに絞って設計案の見直し作業にかかっています。(この間、設計士さんには何度も設計図を修正してもらっています)

5つのグループホームにはサテライト(一人暮らしに近い住まい方)の2名を入れて31人が暮らしています。その内の一つがナンクルナイサーという9人定員は10人のグループホームです。沢山の世話人が奮闘していますが、定員10人は多すぎるというのが実感です。ナンクルナイサーはスプリ

ンクラーの問題もあって、最初に建てた自前のグループホームです。可能であれば分割して5人づつのグループホームにできないかと考えていますが、一つの建物を基準を満たした形で二つに分割するのは相当難しいようです。さらに難題があります。現在ナンクルナイサーの空き部屋を利用して体験宿泊事業を週1回実施していますが、同じ人が一年以上利用できません。その後、利用している人に、何を提案できるのかも課題になってきます。私たちは、障害当事者が安心して地域生活を送る事ができる環境を用意していきたいと思ってきました。グループホームのメンバーは、今もかけがえのない地域の一員です。その事が、もっとも地域の人達に認知されるようにしていきたいものです。

この間、世の中はどんどん臭くなっています。そのうちNHKの朝ドラでさえ圧力を受けるようになるかもしれません。戦争はたつた今の日本がそうであるように、日常の中にゆっくり浸透してきます。そして差別・排外の究極の形が戦争です。

人々がこれ以上殺されませんように。平和への希望の持てる2024年でありませうように。

2024年度ゆうとおん協力会・会費ご協力のお願い

2024年1月より、いよいよゆうとおんうえーぶの大規模改修がはじまります。国と大阪府からも助成金を受けての作業ですが、ゆうとおんからも費用を捻出しています。新生“うえーぶ”のお披露目に向けて現在工事着工真っ只中です。完成までの間、乞うご期待ください。工事はおおよそ 2 か月間を予定しています。(その間はうえーぶの方はありありすと本部で作業します)

今年も皆さまお一人おひとりの温かいご支援、よろしくお願ひいたします。

年会費：一口 2000円(何口からでも結構です)

振込先：ゆうとおん 郵便為替口座 00910-9-106532

リレーエッセイ 高尾さん(はーと)から石野さん(はーと)へ

私は八尾市に引越してきて9カ月が経ちます。ようやく住み慣れて生活リズムも取れるようになりました。以前住んでいた所と違っていいなあと感じたことがあります。たんぼや畑が身近にあり、食物の成長を観察できること。季節ごとにどんな種類が植えられていて収穫されるのか、自分が育てているわけでもないのに毎日の成長が楽しみです。今は職場までの道のりが癒しになっています。

ビオトープ通信～冬～



11月に玉ねぎの苗を植えました。4月～5月の収穫に向けて現在育成中。大きな玉ねぎが育ちますように！

社会福祉法人 ゆうとおん

本 部 / 〒581-0834 八尾市萱振町 2-133 TEL 072-993-0785 FAX 072-993-0784
 ゆうとおんはーと / 〒581-0834 八尾市萱振町 7-68-1 TEL 072-926-6200 FAX 072-926-6199
 ゆうとおんうえーぶ / 〒581-0817 八尾市久宝園 2-30-4 TEL 072-926-1543 FAX 072-921-8883
 ゆうとおんほーぷ / 〒581-0834 八尾市萱振町 7-73-2 TEL 072-927-1300 FAX 072-927-1301
 スタコラハウス / 〒581-0802 八尾市北本町 1-1-11 TEL 072-995-4387 FAX 072-995-4387
 メールアドレス / youtone@live.jp ホームページアドレス <http://www.eonet.ne.jp/~youtone>
 年会費 / 1口 2.000円 振込先 / 郵便為替口座 00910-9-106532

発行人 / 関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4階 定 価 / 50円

一九九一年 九月三日

第三種郵便物承認

毎月(一・二・三・五・六・八の日)発行

定価50円